

# 鹿兒島和牛日本一



9月13日に開催された凱旋セレモニーで出品者代表としてあいさつする薬師さん(肝属中央家畜市場)



第11回全国和牛能力共進会

審査結果に沸く鹿児島県関係者(会場=宮城県仙台市「夢メッセみやぎ」)

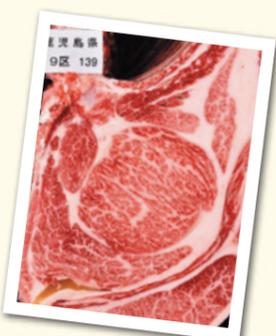
## 第9区(去勢肥育牛)

### 1席 農林水産大臣賞

肉牛の肥育技術を競う第9区には全国から78頭が出品。鹿児島県からは2頭が出品され、そのうち薬師さんが出品した牛は、肉量・肉質ともに高く評価され、堂々の1席を獲得しました。また、最も優れた枝肉に授与される「最優秀枝肉賞」も受賞しました。



やくし なりひと  
薬師 成人さん  
(下城町)



▲出品枝肉断面  
(公益社団法人全国和牛登録協会提供、帯広畜産大学 口田圭吾 教授撮影)

### 5年前から取り組んだ結果

今回の結果は、個人一人ひとりの力ではありません。前回の長崎全共が終わった5年前から、関係者の皆さんの努力が始まり、今回の良い結果につながったのだと思っています。5年後の全共は地元・鹿児島県での開催です。5年前と同じように、もう明日から5年後に向けて、皆で力を合わせて進んでいきましょう！



鹿屋・仙台間は陸路で片道約1,700kmの長旅。代表牛を乗せたトラックは、9月3日に鹿屋を出発し、5日に全共会場へ。全共での審査を終えて、再び代表牛を乗せて、13日に帰ってきた。荷台に掲げた横断幕のとおり、鹿児島和牛が頂点に立った。

フリーズを今後のPRの柱の一つにし、効果的な情報発信や地域振興につなげていきます。また5年後の次回鹿児島全共に向けて、今後も引き続き、生産農家や関係機関等と連携して、更なる品質向上・生産基盤の確立を目指します。みんなで盛り上げていきましょう！  
岡市畜産課(2階)  
☎9994311118

**日本一和牛のふる里**  
このように、鹿屋の和牛は鹿児島県の和牛日本一に大きく貢献しました。今回の結果を踏まえ、鹿屋市は、「日本一和牛のふる里かのや」というキャッチフレーズを掲げました。鹿屋市からは県内最多となる7頭が出品され、いずれの牛も上位に入賞し、素晴らしい成績を収めました。特に、肉牛の肥育技術を競う第9区(去勢肥育牛)では、下堀町の薬師成人さんが1席・農林水産大臣賞を獲得。肉牛の部では、実に鹿児島県勢として35年ぶりの快挙となりました。

**県勢35年ぶりの快挙**  
鹿屋市からは県内最多となる7頭が出品され、いずれの牛も上位に入賞し、素晴らしい成績を収めました。特に、肉牛の肥育技術を競う第9区(去勢肥育牛)では、下堀町の薬師成人さんが1席・農林水産大臣賞を獲得。肉牛の部では、実に鹿児島県勢として35年ぶりの快挙となりました。

畜産王国

## 第7区(総合評価群) 5席 種牛群1位

同一種雄牛の種牛群(若雌4頭)と肉牛群(去勢肥育3頭)の総合評価を競う第7区には、全国から16組合が出品しました。

種牛群の県代表牛は肝属和牛育種組合の4頭で、うち3頭が鹿屋市の牛。種牛群の審査では宮崎県を破り1位を獲得しました。肉牛群県代表牛との総合点では5席となりました。



第7区総合評価群での種牛群1位を喜ぶ出品者と関係者



あおき しんすけ  
青木 春佑さん(串良町上小原)

### 種牛群で1位を取れたのがうれしい

今回、全共に出品できたのも関係者の皆様のお陰です。特にJA鹿兒島きもつきのスタッフの方々には、牛の体調管理や餌やりなど細かく丁寧にご指導いただきました。

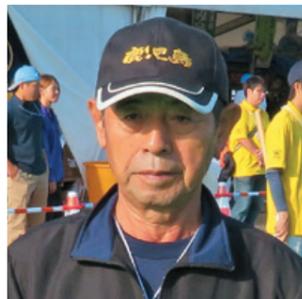
ずっと全共出品のことを思いながら日々過ごしてきたので、予選ではいろいろとドラマがありました。こうして出品牛が、種牛群で1位を取れたことに大変うれしく思っています。

いけばた よしと  
池畑 義人さん(菟川町)

### 15年前の感動が忘れられず挑戦した

平成14年の第8回岐阜全共で農林水産大臣賞(1席)を取った時の感動が忘れられなくて、今回全共に挑戦することになったのですが、子牛がなかなか購入できず、ギリギリ購入したのが今回出品した牛でした。

行こうと思っても、なかなか難しいのが全共。私は現在77歳で、5年後は82歳となりますが、もう一度、精進したいと思っています。



ひご かつなり  
肥後 勝也さん(串良町細山田)

### まだまだこれからも全共に挑戦していきたい

今回は3度目の挑戦に夢を賭けて、全共出品が実現しました。県の共進会にも毎年挑戦していますが、なかなか難しく、昨年は10年ぶりの出品でした。

それでも、多くを学び、多くの方々に会える共進会への挑戦は、生き甲斐となっています。今後も全共に挑戦したいと思っています。

## 第2区(若雌の1) 4席

全国から33頭が出品され、うち鹿兒島県からは2頭出品。

3年前から共進会への取り組みを行っている農事組合法人森ファーム組合は、県の共進会初出品で全共の出場権を獲得。今回の全共では見事4席となりました。



4席入賞で笑顔の農事組合法人森ファーム組合スタッフと関係者



もり よしき  
農事組合法人 森ファーム組合(輝北町上百引/専務 森 義之さん)

### 素晴らしい牛と仲間巡り合えた

初めての全共に、良きスタッフと共に出ることができ、また良い結果を残せて本当にうれしく思っています。そして鹿兒島県が総合日本一を勝ち取り、胸を張って鹿屋に帰ることができました。

この全共出品までの道のりで思うことは、いい牛に出会えたことはもちろん、素晴らしい方々に出会えたことです。5年後も頑張りたいと思います。

## 第5区(繁殖雌牛群) 2席

4頭1組で競う第5区には全国から18組合が出品しました。県代表として出品された肝属和牛育種組合の4頭のうち、2頭が鹿屋市の牛。僅差で宮崎県に1席を譲りましたが、堂々の2席となりました。



左端が大久保さん、左から3人目が止別府さんの牛の引き手・和田さん



おおくぼ かつひろ  
大久保 勝浩さん(上野町)

### 全共当日まで日々真剣に向き合った

全共に自分の牛が選ばれるとはまず思っていませんでした。今回、一出品者としてはもちろん、鹿屋市肉用牛振興連絡協議会の会長という立場でも全共に向かい、頑張りました。

JA鹿兒島きもつきをはじめ市役所の皆さんが最後まで支援をしてくださいました。これまで支えてくださったことに本当に感謝しています。

かみべつ ぶみろ  
上別府 実さん(串良町上小原)

### 牛の姿を保つことに傾注してきた

私が出品した牛は、2年前の県の共進会でグランドチャンピオンを獲得した牛で、皆さんからこれまで多くの応援をいただけてきました。全共当日まで、この牛の姿を崩さないでチャレンジできたのも、技術員の皆様のご指導の賜物だと、感謝感謝しております。今後も、いい牛を皆様から見出していただき、次回の鹿兒島全共にも出品できるよう努力してまいります。



## 鹿兒島和牛日本一を記念して 黒毛和牛肉が入った詰め合わせを100名様にプレゼント!

11月23日(木・祝)に霧島ヶ丘公園で開催される「鹿屋市農業まつり」内のイベント「肉焼まつり」で提供される「肉・野菜詰め合わせパック」の無料引換券を抽選で100名様にプレゼントします。

- ◎賞品内容=肉焼まつり「肉・野菜詰め合わせパック」(鹿屋産黒毛和牛肉150g、鹿屋産茶美豚肉150g、ソーセージ2本、焼肉用カット野菜200g詰め合わせパック)
- ◎応募方法=ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ、鹿屋市役所畜産課「肉焼まつりプレゼント」係宛てに郵送
- ◎応募期限=10月31日(火) ※消印有効
- ◎当選発表=当選者へ無料引換券発送をもって発表
- ◎賞品引換方法=肉焼まつり会場でのみ引換可能 ※会場内に設置している焼肉コンロや炭、皿等は無料で使用できます。ぜひ「肉焼まつり」をお楽しみください。
- ☑市畜産課(2階)  
〒893-8501 鹿屋市共栄町20-1  
☎0994-31-1118